

東京の国際金融センター化急げ

米国の低所得者向け住宅融資（サブプライムローン）問題に端を発する金融危機により、東京市場への期待が高まっている。また日本の持続的成長のためには、従来の「モノづくり」に加え「金融力」の強化が欠かせない。先ごろ開催された日経ビジネスイノベーションフォーラム（主催：日本経済新聞社、協賛：三菱総合研究所）では、「持続的な成長戦略を考える」国際金融センターが切り拓く未来」をテーマに、東京が国際金融センターとして発展するための戦略などを専門家たちが議論した。

オープニングリマックス



三菱総合研究所社長 田中 将介氏

ものづくりと金融 両輪の戦略不可欠

日本が現在の国際的なグローバル競争力を維持するためには、モノづくりと金融の両輪を揃える必要がある。田中社長は、東京が国際金融センターとして発展するためには、モノづくりと金融の両輪を揃える必要があると強調した。また、東京が国際金融センターとして発展するためには、モノづくりと金融の両輪を揃える必要があると強調した。

揺れ動く国際金融界と金融センターの可能性

基調講演



国際通貨研究所理事長 行天 豊雄氏

金融危機後の世界 見通す視点が重要

世界はまれにみる金融危機の渦中にあるが、こうした局面も必ず終わりを迎える。今求められているのは、危機後の世界を冷静に見通す視点だ。金融界に詳しい田中社長は、金融危機後の世界を冷静に見通す視点の重要性を強調した。また、東京が国際金融センターとして発展するためには、モノづくりと金融の両輪を揃える必要があると強調した。

世界はまれにみる金融危機の渦中にあるが、こうした局面も必ず終わりを迎える。今求められているのは、危機後の世界を冷静に見通す視点だ。金融界に詳しい田中社長は、金融危機後の世界を冷静に見通す視点の重要性を強調した。



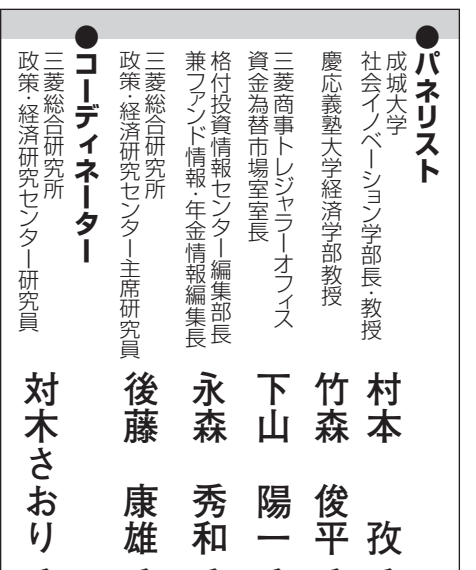
東京の金融力強化をテーマに討論



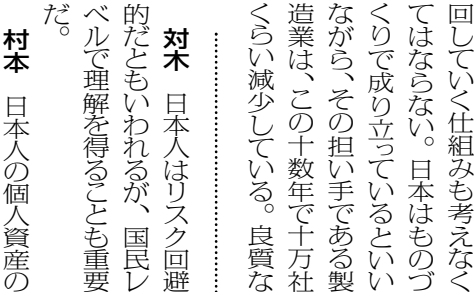
永森 康雄氏

参加意識の促進と投資家育成必要 行政サービスも提供せよ

永森氏は、日本の個人資産のうち預金の割合は米国人の四倍以上、リスクを取りたがらない傾向がある。行政サービスを通じて、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。また、行政サービスも提供せよと訴えた。



パネルディスカッション

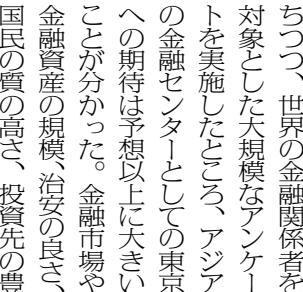


永森 康雄氏



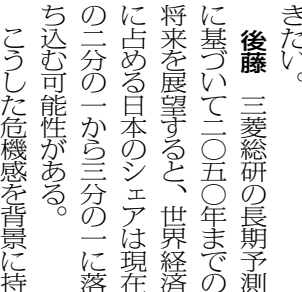
村本 啓氏

村本氏は、東京の国際金融センター化を推進するためには、行政サービスも提供せよと訴えた。また、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。



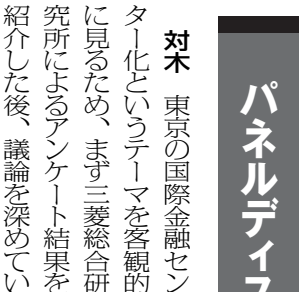
行天 豊雄氏

行天氏は、東京の国際金融センター化を推進するためには、行政サービスも提供せよと訴えた。また、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。



永森 康雄氏

永森氏は、日本の個人資産のうち預金の割合は米国人の四倍以上、リスクを取りたがらない傾向がある。行政サービスを通じて、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。



永森 康雄氏

永森氏は、日本の個人資産のうち預金の割合は米国人の四倍以上、リスクを取りたがらない傾向がある。行政サービスを通じて、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。

東京金融センター戦略
 見えない規制を超えて
 日本が世界の金融センターとなるための戦略を具体的に提示する。

東京金融センター戦略 見えない規制を超えて
 三菱総合研究所 編著 / 田中将介 監修
 日本経済新聞出版 二千円（税込）

東京の国際金融センター化を推進するためには、行政サービスも提供せよと訴えた。また、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。

東京の国際金融センター化を推進するためには、行政サービスも提供せよと訴えた。また、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。

東京の国際金融センター化を推進するためには、行政サービスも提供せよと訴えた。また、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。

東京の国際金融センター化を推進するためには、行政サービスも提供せよと訴えた。また、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。

東京の国際金融センター化を推進するためには、行政サービスも提供せよと訴えた。また、投資家育成と参加意識の促進が必要だと述べた。